

# 令和4年度第1回総合教育会議次第

日 時 令和4年8月25日(木) 午前10時30分～  
場 所 ひかりプラザ2階 203・204号室

## 1 開会

## 2 協議・調整事項

### (1) 部活動の地域移行について

…資料1-1～1-3	学校指導課
…資料1-4	スポーツ振興課
…資料1-5	文化振興課

## 3 その他

## 4 閉会

# 運動部活動の地域移行に関する検討会議提言の概要

スポーツ庁

※公立中学校等における運動部活動を対象

○近年、特に持続可能性という面で厳しさを増しており、中学校生徒数の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行。<生徒数：昭和61年589万人→令和3年296万人に半減、出生数：令和3年84万人>

○競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた運動部活動の指導が求められたりするなど、教師にとって大きな業務負担。<土日の部活動指導：平成18年度1時間6分→平成28年度2時間9分に倍増>

○地域では、スポーツ団体や指導者等と学校との連携・協働が十分ではない。

○生徒のスポーツに親しむ機会を確保。自主的・主体的な参加による活動を通じ、責任感・連帯感を涵養、自主性の育成にも寄与。

○人間関係の構築、自己肯定感の向上、問題行動の抑制。信頼感・一体感の醸成。

○運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン（平成30年3月）：学校と地域が協働・融合した形で地域におけるスポーツ環境整備を進める

○学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について（令和2年9月）：令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図る

○中教審や国会等：「部活動を学校単位から地域単位の取組とする」旨指摘

これまで  
の対応

○少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保。このことは、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。

○スポーツは、自発的な参画を通して「楽しさ」「喜び」を感じることに本質。自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。

○地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保。（スポーツ団体等の組織化、指導者や施設の確保、複数種目等の活動も提供）

## 目指す

○まずは、休日の運動部活動から段階的に地域移行していくことを基本とする

○目標時期：令和5年度の開始から3年後の令和7年度末を目標  
(合意形成や条件整備等のため更に時間を要する場合には、地域の実情等に応じ可能な限り早期の実現を目指す)

○平日の運動部活動の地域移行は、できるところから取り組むことが考えられ、地域の実情に応じた休日の地域移行の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進

○地域におけるスポーツ団体の確保、生徒の多様なニーズに合った活動機会の充実等にも着実に取り組む

○地域のスポーツ団体等と学校との連携・協働の推進

※改革を推進するための「選択肢」を示し、「複数の道筋」があることや、「多様な方法」があることを強く意識

## 改革の方向性

新たなスポーツ環境

- ・地域の実情に応じ、多様なスポーツ団体等が実施主体
- ・特定種目だけでなく、生徒の状況に適した機会を確保
- ・先進的に取り組んでいる事例をまとも提供
- ・必要な予算の確保やtooto助成を含む多様な財源確保の検討

スポーツ団体等

- ・指導者資格の取得や研修の実施の促進
- ・部活動指導員の活用、教師等の兼職兼業、人材バンク
- ・指導者の確保のための支援方策の検討

スポーツ指導者

- ・学校体育施設活用に係る協議会の設置、ルールの策定
- ・スポーツ団体等に管理を委託

大会

- ・大会主催者に対し、地域のスポーツ団体等の参加も認めるよう要請
- ・地域のスポーツ団体等も参加できる大会に対して支援

会費や保険

- ・困難する家庭へのスポーツに係る費用の支援方策の検討
- ・スポーツ安全保険が、災害共済給付と同程度の補償となるよう要請

学習指導要領等

- ・部活動の課題や留意事項等について通知、学習指導要領解説の見直し、次期改訂時の見直しに向けた検討
- ・部活動等から伺える個性や意欲・能力を入試全体を通じ多面的に評価
- ・教師の採用で部活動指導の能力等を過度に評価しては、見直す

## 課題への対応

※国立の中学校等でも、学校等の実情に応じて積極的に取り組むことが望ましい。

※公立及び国立の高等学校等については、義務教育を修了し進路選択した高校生等が自らの意思で選択している実態等があるが、各学校の実情に応じて改善に取り組むことが望ましい。

※私立学校でも、学校等の実情に応じて適切な指導体制の構築に取り組むことが望ましい。

令和4年度国分寺市立中学校における部活動の状況について（令和4年5月1日現在）

部活動名	第一中学校			第二中学校			第三中学校			第四中学校			第五中学校		
	在籍	外部指導員	部活動指導員	在籍	外部指導員	部活動指導員	在籍	外部指導員	部活動指導員	在籍	外部指導員	部活動指導員	在籍	外部指導員	部活動指導員
サッカー部	男			男			男			男・女			男		
野球部	男・女		○	男			男・女			男・女			男		
硬式テニス部				男・女			男・女			男・女					
ソフトテニス部	女														
バスケットボール部	男・女			男・女		○	男・女		○	男・女			男・女		○
バトミントン部	男・女		○	男・女		○	男・女		○	男・女			男・女		○
バレーボール部	女	○		女			女						女		○
陸上部	男・女			男・女			男・女			男・女		○	男・女		
卓球部							男・女			男・女		○	男・女		
剣道部							男		○						
水泳部										男・女					
吹奏楽部	男・女			男・女	○		男・女		○	男・女			男・女		
合唱部							男・女		○						
演劇部	男・女														
美術部	男・女			男・女			男・女			男・女			女		
書道部				女						男・女					
自然科学部・科学部	男・女			男・女											
技術研究部															
囲碁部・囲碁将棋部										男・女					
国際交流部	男・女						男・女		○						
茶道部															
ハンドメイド部・手芸部	女						女						女		○
創作読書部															
絵本部				男・女			男・女								
漫画部							女								
フィールドワーク部	男・女														
寺子屋倶楽部	男・女														
ボランティア部															
チャレンジ部				男・女											

文化 部

## 部活動に関する調査結果

- 1 調査実施日 令和4年7月12日～14日
- 2 調査対象 市内公立中学校長（5名）
- 3 調査結果

①今後、部活動を地域に移行することについて、中学校の先生方はどのように捉えていると思いますか。

※校長先生がどのように捉えているかをお答えください。

選択肢	回答数
1. 肯定的に捉えていると思う。	0
2. どちらかといえば肯定的に捉えていると思う。	3
3. どちらとも言えない。	2
4. どちらかといえば否定的に捉えていると思う。	0
5. 否定的に捉えていると思う。	0

②現在、部活動に地域の方々関わっている事例があれば教えてください。（外部指導員や部活動指導員の関わりは除く）

・部活動に携わっている地域の方々は、おおむね外部指導員としてご協力いただいている。

③部活動と同じ種目を地域の団体や民間施設でも活動している生徒の状況について事例があれば教えてください。

・水泳部は、冬季の活動は学校で筋力トレーニングをするとともに、各個人で週に何度か市民プールで練習メニューを行う活動をしている。また、土日は別のプールの時間貸しコースで部活としての練習を実施している。  
 ・ソフトテニス部は、国分寺市ソフトテニス連盟主催の講習会に年に4回ほど参加している。  
 ・剣道部は、全員が地域の道場に通っている。  
 ・陸上部で、地域のクラブチームに所属している生徒もいる。  
 ・サッカー部で、地域のクラブチームに所属している生徒もいる。  
 ・バドミントン部で、地域のクラブチームに所属している生徒もいる。

市が把握している市内スポーツ関係団体について

No.	団体名	構成団体名	競技・活動種目等
1	国分寺市体育協会	国分寺市軟式野球連盟	軟式野球
2		国分寺剣友会	剣道
3		国分寺市水泳協会	水泳
4		国分寺市ソフトテニス協会	軟式テニス
5		国分寺市バドミントン協会	バドミントン
6		国分寺市弓道連盟	弓道
7		国分寺市釣連盟	釣り
8		国分寺市バレーボール連盟	バレーボール
9		国分寺市卓球連盟	卓球
10		国分寺市空手道連盟	空手
11		国分寺市バスケットボール連盟	バスケットボール
12		国分寺市スキー連盟	スキー
13		国分寺市ソフトボール連盟	ソフトボール
14		国分寺市テニス連盟	硬式テニス
15		国分寺市少林寺拳法連盟	少林寺拳法
16		国分寺市ゲートボール連盟	ゲートボール
17		国分寺市サッカー連盟	サッカー
18		国分寺市ダンススポーツ連盟	ダンススポーツ
19		国分寺市グラウンド・ゴルフ協会	グラウンド・ゴルフ
20		東京国分寺ターゲットバードゴルフ協会	ターゲットバードゴルフ
21		国分寺フォークダンス協会	フォークダンス
22		国分寺居合道会	居合道
23		国分寺ミニテニス連盟	ミニテニス
24		国分寺市ゴルフ協会	ゴルフ
25		国分寺市スポーツウエルネス吹矢協会	スポーツウエルネス吹矢
26		国分寺市トライアスロン協会	トライアスロン
27	こくぶんじ地域クラブ	-	バドミントン・チアダンス・卓球・ノルディックウォーキング・ポッチャ・その他
28	国分寺市レクリエーション協会	-	ダンス・歌・かるた・体操・その他
29	国分寺スポーツ少年団	-	テニス, 少林寺拳法

市が把握している市内文化団体について

国分寺市文化団体連絡協議会

・令和3年度役員

会 長 花柳 鍛冶鳳 (邦舞連盟)  
副 会 長 菅本 高代 (音楽連盟)  
副 会 長 伊庭野 肇 (美術協会)  
事務局 長 熊谷 加寿美 (和装連盟)  
事務局次長 高森 親子 (書道連盟)

・加盟団体

No.	団体名	構成人数(会員数)	その他
1	囲碁連盟		
2	音楽連盟	器楽の部6団体, 混声合唱の部10団体, 女声合唱の部5団体, その他の部9団体, 個人の部25名, 会員数850名	
3	華道連盟	16流派60名の正会員, 一般会員80名	
4	吟詠剣詩舞連盟	14団体が加盟 会員数360名	
5	古典尺八連盟	地無し延べ尺八など 会員数40名	
6	茶道連盟	茶道の指導にあたる正会員35名 一般会員233名	
7	三曲連盟	会員数31名	
8	将棋連盟		
9	書道連盟		
10	大正琴連盟		
11	ダンス連盟	7団体	ステップス, ピルエット, Sunday Dance Club, 一美会, みふじフリーダンス, のぞみバレエ, クラブユニバース西国分寺ユニキ

			ツズ
12	美術協会	9 団体	アトリエ・ジュネス, 火羊会, 木曜会, 一葉会, 油絵ひまわり会, ぱすてる会, 人物デッサンとクロッキーの会, クラブ・ド・ミエール, パリ会
13	邦舞連盟		
14	民舞連盟		
15	謡曲連盟	宝生流・観世流	「謡曲」「仕舞」から能に親しむ
16	和装連盟		

文化振興課が把握している活動

- 文化団体連絡協議会まつり, 市民文化祭, 伝統文化こども教室